

通し  
番号 1年生

No. タイトル

探究の概要

	No.	タイトル	探究の概要
①	1	まあ、そのうち脱炭素？	「気候変動」「地球温暖化」よく耳にする言葉でも、それを本気で自分の問題だと感じている人は、どれくらいいるのでしょうか。「2050年カーボンニュートラル」は、誰かが頑張れば実現する目標なのでしょうか。かつて「当たり前」だったタバコを例として、社会の意識と行動の変化をたどります。同じような変化は脱炭素で起こり得るのかを考える、お説教ではない脱炭素の話。
②	2	問題：森林で世界を救うには？	地球温暖化が進行し、気候変動が深刻となっている今、古くからあり、日本国土の3分の2を占めている森林なら、この問題を解決することができるのではないか。そこで、まずは現在ある森林の課題を発見し、解決策を考え、森林のサイクルを回してCO2より多く吸収し減らす方法の探究を行った。
③	3	遠い国から来た“働く”	外国人労働者が日本に働きに来ることは、両視点において良いことと言えるのか探究していきます。
④	4	森の脇役・間伐材は主役になれるのか	間伐材利用の推進を目指し、間伐材の長所・短所を考慮してより使いやすい木材にするためどうすべきか考察する。
⑤	5	労働環境改善におけるAIの可能性 — 企業業績との関連を探る	残業や給与と企業業績の関係を分析した。また、過労の影響やAI活用を踏まえて、働きやすい環境とは何かを考察した。
⑥	6	食品ロス削減の限界と可能性	長年言われ続けている食品加工会社の食品ロスをなくすことはどうしてできていないのか。なぜなくならないのかについて探究する。また、食品加工会社だけでなく身近な食品ロス対策についても考える。

⑦	7	人にも環境にも良い選択を	街路樹を切ったときにたくさんの廃材が出てしまっている。その廃材を焼却処分という方法ではなく、資源として生まれ変わらせる方法を考える。
⑧	8	印象と教育	平和を願って作られた、国籍・性別・年齢に関係なく、多様な人々が集まるコミュニティガーデン「ワールドスマイルガーデン」に参加し、いろいろな国の方とお話しました。お話を聞く中で、平和に深くかかわる戦争への印象が国によって異なり、それがその国の歴史教育によるものではないかという問いと仮説を立てました。自分たちが受ける教育や海外の教育方法についてを調べたり、アンケートをとったり、比較教育学について調べたりして印象と教育について探究しました。
⑨	9	音楽で君は変わる～知られざる音楽の影響～	音楽は人を救えるのかという疑問から、アンケート結果を踏まえて音楽の与える影響とその要因について考察していく
⑩	10	ふるさと愛、どう育てる?:現状分析とこれからのに向けた工夫	地元ではふるさと愛や郷土愛に関する取り組みがされているのか、またそれはどんな取り組みでどんな効果をもたらしているのかを考察・調査し、どんな課題があるか、どうやったら解決するのか考えをまとめる。
⑪	11	学ぶチャンスをみんなに	日本に住んでいる子どもたちが生まれ育った環境にとらわれずに平等に教育を受け、夢を目指せる環境をつくるために、私たちが暮らしている愛知県で行われている取り組みについて調べ、今後日本の子どもたちの貧困を減らすための課題について考察する。
⑫	12	福祉をもっと身近にするSNSの力	移動のし自由を提供することで、障がいのある子どもたちの自立を支援するWAFCA。この素晴らしい活動内容をもっと広め、もっと活動の幅を広げるにはどうしたら良いのか。SNSに着目し、高校生ならではの視点も交えながら、スクロールの先にある支援を追求する。
⑬	13	ソーラー、バッドコネクション。	「ハロー?...あ、画面固まったわ」。台湾の学生と「生態系」について話し合うはずが、目の前に立ち上がったのは、国境よりも高い「通信環境」と第二言語同士故の「英語力」の壁だった。英語という武器を失った上、瀕死のWi-Fiに振り回された私たちが、いかにして一枚の絵を完成させたのか。ノイズから見出した意思疎通の極意について考察する。

通し  
番号 2年生

No.	タイトル	探究の概要
⑭ 1	仮面ライダーは何故生まれたのか？	子どもの頃から仮面ライダーが好きで興味があったが、ただのヒーローものとして見るのではなく、「何故生まれたのか、何故あのような姿、物語で登場したのか」を深く知りたいと思った。特に初代仮面ライダーが登場した当時の社会や文化、作者である石ノ森章太郎の考えと関係があるのではと感じた。初代仮面ライダーが生まれた時代の時代背景や仮面ライダーよりも前に生まれたウルトラマンのストーリーを踏まえて考察する。
⑮ 2	ホームレスゼロの街へ!?	みなさんは朝起きて自分の部屋があることは、当たり前だと思っていますよね？しかし私はこの探究のなかで、それが当たり前じゃない人たちが確かにいることを知りました。今日はホームレスを減らすために何ができるのか、行政や支援団体にアンケートをし、実際にホームレスの方と接しボランティアを通して私が感じたことを考察します。
⑯ 3	続・アートマイルプロジェクト	海外の学校の生徒とSDGsを学び、壁画を制作する「アートマイルプロジェクト」。私たちは、気候変動や海、陸の豊かさをテーマに、1学期から台湾の高校の生徒とこの活動を行ってきた。その活動内容を紹介する。台湾と日本が抱える環境問題は何かあるだろうか。そして、より良い未来に少しでも近づくために、私たちはアートマイルでどんなメッセージを伝えられるだろうか。
⑰ 4	やめよう!口だけ多文化共生	最近いろいろなところで「多文化共生を目指そう」と言われています。それ実現できてますか？みんな口だけだと思いませんか？皆さんが心の中で感じている外国の人への偏見をなくせるような取り組みについて考えていきます。
⑱ 5	マイサードプレイス「ふらっぷ」 ～大人が落ち着ける場所を増やすには～	職場や家以外で落ち着ける場所である「サードプレイス」がみなさんにはありますか？忙しい日常生活の中で落ち着ける、ふらっと行けるサードプレイスはどんなものなのか、どうしたら増やせるのかについていろいろな立場と視点から探究しています。「大人」の方をメインに考えているので「大人」の方にぜひたくさん聞いてほしいです。

①9	6	米の輸出入は米価にどのような影響をもたらすのか	米価が高止まる中、輸入米は国産米に比べ安価であり、また海外では日本食の人気上昇に伴い日本の米に注目が集まっている。日本産の米を輸出し外国産の米の輸入を全面解禁することは、日本の米農業と米価に良い影響をもたらすのかを考察した。
②0	7	日本語において外来語はどんな存在なのか？	普段生活していて、カタカナで書かれている言葉を見る機会が増えたような気がします。外国から来た言葉をカタカナで表しているものを外来語といいます。20世紀後半から急激に増加していったこれらの言葉は日本語にとってどんな存在なのか考察します。
②1	8	ほんやくコンニャクは本当に有効？	「検討します。」っていう言葉。私たち日本人にとって、これは「しっかり考えるね」ではなく、「断り」を意味します。でも果たして、翻訳機に通して、海外の人々に見せた時、この言葉の真の意味は伝わるのでしょうか？語用論を例に、翻訳機にすべてを頼ることは良いことなのか、考えていきます。
②2	9	モチベスイッチON !!	スポーツを続ける中で、モチベーションが下がってしまうことがよくある。その経験から、モチベが下がる原因は何なのかを問いにし、モチベの維持、向上を可能にする具体的な方法を考察する。(21番の人と合同発表)
②3	10	J-popで地域を盛り上げれる!?	音楽には人々の行動力となる力はあるのでしょうか？また、地域に対して働く力はあるのでしょうか？そこで音楽(J-pop)は地域を盛り上げることができるのかと思い、様々な地域の事例から考察します。
②4	11	相談相手がAIに?!	「ChatGPT」など、生成AIが広まり、最近では多くの方がこれを活用しています。しかし、AIに依存していませんか？AIに相談することは良い面も悪い面もあります。そこで、これから私たちはどのようにAIと向き合っていくべきか、考えていきます。
②5	12	Go!Go!ゴリラ大作戦	現在ゴリラは森林破壊・環境汚染・密猟などが原因で減少傾向にあり、このままでは世界でゴリラが見られなくなってしまう。そこで未来の子供にゴリラを生で見てもらうために探究活動を進めてきた。金属回収やリサイクル、ポスター作製など様々な取り組みがあるが、果たして日本に住む我々がゴリラを守り、救うことができるのだろうか。

②6	13 脱税を防ごう	ニュースで、土木業などの下請けの方が現金取引の影響で申告漏れや確定申告をせず、所得隠しをしている事業者がいることを知り、どうすれば脱税が減るのかを考えた。
②7	14 動物実験の結果は人間でも同じように効くの？	動物実験で「効果がある」とされた治療法は、人間でも本当に同じように効くのでしょうか。実は、動物では成功しても、人間ではうまくいかないことが少なくありません。その理由を、研究のやり方の違いに注目して探ります。
②8	17 リメイク品で世界をリメイク!?	古着の寄付がアフリカなどの発展途上国にとって負担になっていることを知っていますか？私は、その現状を知り、国内で古着をより循環させるための案を考えていき、”古着で作ったりメイク品”を利用できないかと考えました。古着で作ったりメイク品のデメリットを調べた後、価格設定、知名度があまりない、コスト過多、など多くの問題があると分かりました。その問題を解決するためにどんな事ができるのかを考察していきます。実際に私の作ったりメイク品を展示し、アンケートを取りたいので、待ってます!!
②9	18 気づかないうちに情報操作されている？	異なる立場で書かれたニュース記事を読んだ際、報道機関の違いによって読者の印象に差が生じるのではないかと考えた。そこで、アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)の視点から、記事の伝え方が判断に与える影響を分析した。
③0	19 食べることは生きること	自然療法を探究する中で、食べ物と体には深い関係があると感じました。そこで、現代の日本人に本当に必要な「免疫力を高める食事」とは何かを、自ら実験や調査を通して探究しました。得られた知見をもとに、日常で実践できる「お守り」をみなさんにお伝えします。
③1	20 海外の多くの人に漬物を食べてもらうには？	年々消費量が減少している「漬物」。そんな状況の中漬物を多くの人に食べてもらうにはどのようにすればいいのかを考える。また近年では海外の日本食文化が普及している。その流れに乗って漬物も海外に普及することはできるだろうか。

③②	22	闇に紛れた偽サイトを探せ!	情報化が進むにつれて便利な社会になっていく反面、虚偽情報に触れてしまう機会も増えている。そのような情報に私たちはどう対応できるのだろうか。特に私たちが大きな被害につながりやすい、ネット通販の偽サイトに着目して見分け方を考察した。
③③	23	ノー・モア無表現会話～もっと話せる、もっと分かり合える～	海外より非言語コミュニケーションをとっている印象が薄い日本。本当に日本人は非言語コミュニケーションをとることが少ないのか。オーストラリア留学の経験を生かして日本の非言語コミュニケーションをより活性化できる方法を考察しました。
③④	24	小さい頃からの英語って大切?	『もっと早くから英語学べば良かった』考えたことある人が多いのでは?英語教育が小学3・4年生に早まりましたが、まだ遅い!と感じるのは私だけではないでしょう。そこで実際に早期英語教育を取り入れている所へのインタビューをし、幼児期からの英語教育について考察しました。
③⑤	25	伝統的工芸品の今と未来	「伝統的工芸品」と聞いて、どんな印象を持ちますか?古いもの?それとも、日本の誇り?身近なようで実はよく知られていない伝統的工芸品。しかし今、その産業は静かに、そして確実に衰退しています。なぜこの流れを止めるべきなのか。どうすれば新しい価値と需要を生み出せるのか。本探究では、伝統を守るだけではない「未来への繋ぎ方」を考察します。伝統的工芸品を今から未来へ繋げるぞーーー!
③⑥	26	英語が話せるようになる授業	せっかく学ぶのだから、学校の授業だけで英語が話せるようになったらいいのになあ、そう思ったことはありませんか。小学校で「外国語活動」として始まり、それを高校で学ぶ高度な知識に繋げる、橋渡しの役目を担う中学校の授業に注目して考えます。
③⑦	27	母子手帳が命を救う!	母子手帳は日本で生まれたということをご存じでしたか。戦後まもなくの日本の母子を支えたツールは、現在、50か国以上の国や地域で活用されています。母子手帳の活用は、妊娠から産後までの継続的なケアを家庭でも行い、母子の健康を守ることにつながります。そこで、発展途上国の子どもの死亡率を低下させるために、母子手帳を有効活用するしくみを考えます。

③⑨	30	あなたの一步が世界を変える	環境問題が深刻化している昨今、迅速な環境改善が求められています。私たちの生活に欠かせない野菜などを生産する農業でも、環境保全型栽培が広がっています。それを普及させて環境を守りながら食べ物を生産するために必要なのは、ハイテクなハウスや高度な技術より、まず私たちの行動が重要です。
④⑩	31	未来を守るUVケア!	みなさんは普段日焼け止めを使っていますか?実は多くの日焼け止めに含まれている成分が海洋汚染の原因の一つにもなっています。紫外線対策をしっかりとしつつも、海を守るために一人ひとりに実践できることを考察します。
④⑪	32	コミュニケーション	日本の学生のコミュニケーションが控えめになりつつある理由やコロナ禍の影響について、海外の学生との比較や私たちの世代へのインタビューをもとに、当事者の視点から考察した。
④⑫	33	人種差別	外見で人を判断して苦手意識をもってしまったことはありませんか?外見の違いが日本人の差別意識に与える影響を考察し、差別を生まない制度や構造について考えます。
④⑬	34	めざせ、草食ライフ!!	知っての通り、地球は現在深刻な状況下にあります!日々の多量の温室効果ガスが排出の被害は目に見えてわかるほど甚大になっています。この深刻な現状を変えるためには、一人ひとりの行動が保全への大きなカギとなります。そこで私が注目したのはヴィーガンやベジタリアンのような菜食主義者の食生活です。なぜ着目したのか、どのようにしたら広めることができるか考えました。
④⑭	35	にほんごであそぶには?	言葉が通じない場所で生活する。みなさん、不安になりませんか?現在、外国人児童は増加中です。日々、いろんな悩みを抱えている子どもたちが悩みながらも全力で勉強や遊びに取り組んでいます。そんな子たちが楽しく快適に生活するためにできることはなんなのか、たくさん子どもたちやそれを支える人たちとふれあい感じたことも交えて、ミライを繋ぐための推察をします。

④⑤	36 飛び立てバレー!	バレーボールが広がっていない地域にバレーを広めるためには、どんな行動が必要なのか? 「環境的な要因があって広がっていない」という仮説を立てて、JICAの方にお話を聞き、考察した。また、「バレーをする」「普及」の定義づけを行って、より分かりやすくなるようにまとめている。
④⑥	37 音を作る	人が音を聴く際にどんな環境ならより鮮明に美しく聞くことができるか。音を四方八方から聞こえるように感じさせるにはどうしたらよいか。などを論文や自分が実際に耳で体験してきたことを基に考察を重ね、簡易的でも立体音響を再現できることを目標とした探究を進めている。
④⑦	38 事理弁識能力と契約 (障がい者アートの商取引における不当契約)	障がい者アートがメディア露出が増す一方で、そのアート取引に関して障がい者の方 (アーティスト) に直接利益が還元されにくい収益構造が存在していることが明らかとなった。これは、障がい者の事理弁識能力の脆弱性につけこんだ不当契約によるものだった。この問題をアートだけでなく、知的障がい者を対象とした訪問販売・認知症高齢者の相続から考察し、後見人利用の在り方について考える。
④⑧	39 いいね! が作る基準	無意識のうちに誰かと比べたことはありませんか? その背景にあるのが、外見で人を判断する考え方がルッキズムです。この探究では、ルッキズムとは何か、その歴史や広がりについて整理しながら、特にSNSとの関係に注目します。昔から存在していた外見による差別が、なぜ今これほど強く感じられるのかについて考える。
④⑨	40 育休入魂!! (2年教員)	大好きな妻に嫌われたくないという一心で8か月間の育休を取得した。料理を一週間交替制にしたり、お互いのフリータイムを確保したりと、試行錯誤の日々の中で感じたことや、夫婦での育休取得による家族への影響について考察する。職場復帰後は4か月間、毎日2時間早く帰る部分休業を取得し、仕事と家事育児の両立に奮闘 (& 苦悩) する。そこでは育休の経験がどのように生かされるのか——現在進行形の我が家のありのままを紹介し、「フルで復帰」、「妻も復帰」という次のステップへ立ち向かうヒントとする。